

労働力調査（基本集計）

平成24年7～9月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6289万人と、前年同期に比べ8万人の減少
- ・ 完全失業者数は280万人と、前年同期に比べ15万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は4.3%と、前年同期に比べ0.2ポイントの低下

[地域別]

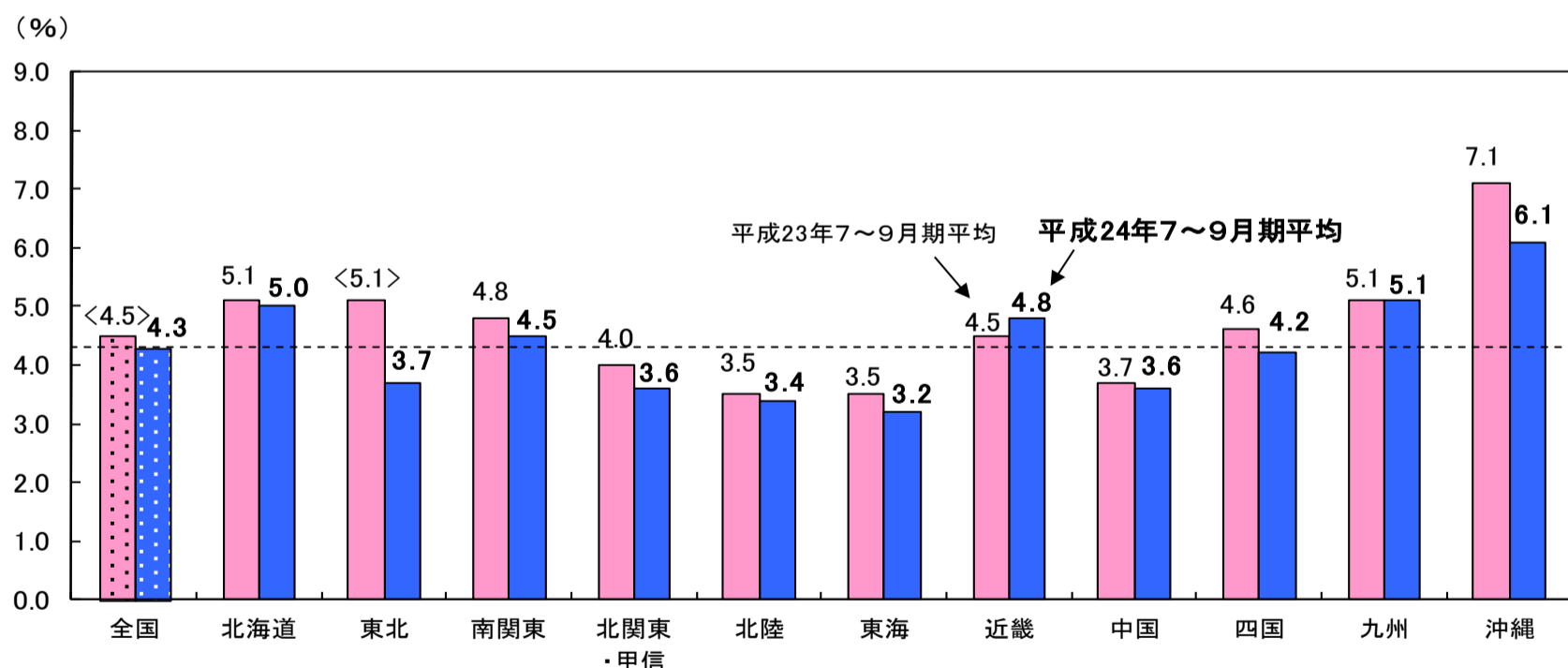
- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、南関東、北関東・甲信、北陸、中国、四国及び九州は減少、北海道は同数、東北、東海、近畿及び沖縄は増加

- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、北関東・甲信、東海、四国、九州及び沖縄は減少、北海道、北陸及び中国は同数、近畿は増加

- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	5.0%	(0.1ポイント低下)	近 畿	4.8%	(0.3ポイント上昇)
東 北	3.7%	(1.4 ")	中 国	3.6%	(0.1ポイント低下)
南関東	4.5%	(0.3 ")	四 国	4.2%	(0.4 ")
北関東・甲信	3.6%	(0.4 ")	九 州	5.1%	(前年同期と同率)
北 陸	3.4%	(0.1 ")	沖 縄	6.1%	(1.0ポイント低下)
東 海	3.2%	(0.3 ")			

図 1 地域別完全失業率



注 1) < >内の数値は、補完推計値を用いた参考値

注 2) 九州及び沖縄の平成23年7～9月期平均は、新基準で遡及集計した数値

◎ 地域別結果について、これまで九州と沖縄については、「九州・沖縄」として公表してきましたが、平成24年1～3月期平均結果から「九州」と「沖縄」とを別々の地域として公表しています。

◎ 平成23年1～3月期から7～9月期までの全国及び東北については、補完推計値を参考値として用いています。

◎ 各項目（比率を除く。）の原数値に係る対前年同期増減については、新基準で遡及集計した数値と比較しています。